



2019年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 第一生命ホールディングス株式会社
 コード番号 8750 URL <http://www.dai-ichi-life-hd.com/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)稲垣 精二
 問合せ先責任者 (役職名)主計・経理ユニット長 (氏名)高崎 康雄 (TEL)050-3780-7167
 四半期報告書提出予定日 2018年11月29日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	3,596,965	6.9	216,282	1.9	116,334	△9.4
2018年3月期中間期	3,364,824	5.5	212,186	△3.7	128,367	21.1

(注) 包括利益 2019年3月期中間期 △22,187百万円 (－%) 2018年3月期中間期 479,118百万円 (－%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期中間期	99.94	99.87
2018年3月期中間期	109.24	109.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期中間期	55,802,447	3,649,793	6.5
2018年3月期	53,603,028	3,749,271	7.0

(参考) 自己資本 2019年3月期中間期 3,648,631百万円 2018年3月期 3,747,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	53.00	53.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,429,000	△8.7	414,000	△12.3	220,000	△39.5	189.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2019年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、2018年9月末の発行済株式数及び自己株式数の状況を考慮して記載しております。

※ 注記事項

（1）当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期中間期	1,198,208,200 株	2018年3月期	1,198,023,000 株
② 期末自己株式数	2019年3月期中間期	37,324,125 株	2018年3月期	33,230,600 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2019年3月期中間期	1,163,996,291 株	2018年3月期中間期	1,175,080,916 株

（注）自己株式数については株式給付信託（J-ESOP）導入に伴い設定した信託口が所有する当社株式（2019年3月期中間期末4,208,500株、2018年3月期末4,270,100株）を含んでおります。

(個別業績の概要)

1. 2019年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2018年4月1日~2018年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	150,467	283.1	144,782	335.1
2018年3月期中間期	39,274	—	33,277	—

	経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	144,037	337.1	143,263	156.1
2018年3月期中間期	32,949	△82.0	55,938	△34.0

	1株当たり中間純利益	
	円	銭
2019年3月期中間期	123.	08
2018年3月期中間期	47.	60

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円	%	
2019年3月期中間期	1,707,022		1,286,234	75.3	
2018年3月期	1,691,175		1,205,618	71.2	

(参考) 自己資本 2019年3月期中間期 1,285,071 百万円 2018年3月期 1,204,270 百万円

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 中間連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 中間連結貸借対照表	2
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書.....	4
中間連結包括利益計算書.....	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9

※ 当社は、機関投資家・アナリスト向け電話説明会を2018年11月14日(水)に開催する予定です。当説明会の資料については、TDnet及び当社ホームページにて公表する予定です。

1. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当中間連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	891,285	909,809
コールローン	164,600	332,800
買入金銭債権	195,133	197,857
金銭の信託	523,828	554,783
有価証券	44,916,958	46,963,037
貸付金	3,487,682	3,443,739
有形固定資産	1,130,525	1,115,413
無形固定資産	414,995	447,363
再保険貸	94,064	126,806
その他資産	1,676,172	1,656,989
繰延税金資産	1,201	782
支払承諾見返	108,514	54,694
貸倒引当金	△1,497	△1,275
投資損失引当金	△436	△354
資産の部合計	53,603,028	55,802,447
負債の部		
保険契約準備金	45,513,790	47,612,615
支払備金	517,422	536,436
責任準備金	44,597,717	46,686,696
契約者配当準備金	398,650	389,482
再保険借	218,791	222,272
社債	968,938	938,480
その他負債	1,998,151	2,306,048
退職給付に係る負債	413,189	419,948
役員退職慰労引当金	1,384	1,308
時効保険金等払戻引当金	900	779
特別法上の準備金	195,797	206,759
価格変動準備金	195,797	206,759
繰延税金負債	357,859	313,547
再評価に係る繰延税金負債	76,438	76,197
支払承諾	108,514	54,694
負債の部合計	49,853,756	52,152,653

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当中間連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
資本金	343,146	343,326
資本剰余金	329,653	329,731
利益剰余金	976,899	1,026,307
自己株式	△60,076	△68,705
株主資本合計	1,589,623	1,630,660
その他有価証券評価差額金	2,238,159	2,138,735
繰延ヘッジ損益	△9,649	△26,557
土地再評価差額金	△12,423	△13,039
為替換算調整勘定	△49,201	△72,098
退職給付に係る調整累計額	△8,584	△9,069
その他の包括利益累計額合計	2,158,300	2,017,970
新株予約権	1,348	1,162
純資産の部合計	3,749,271	3,649,793
負債及び純資産の部合計	53,603,028	55,802,447

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
経常収益	3,364,824	3,596,965
保険料等収入	2,222,380	2,591,702
資産運用収益	990,598	886,467
利息及び配当金等収入	595,833	610,807
売買目的有価証券運用益	101,779	—
有価証券売却益	95,871	137,048
有価証券償還益	11,031	8,540
為替差益	50,506	39,184
貸倒引当金戻入額	—	249
その他運用収益	577	900
特別勘定資産運用益	134,997	89,736
その他経常収益	151,845	118,795
経常費用	3,152,637	3,380,683
保険金等支払金	1,793,562	1,804,972
保険金	589,841	573,467
年金	306,463	398,320
給付金	230,358	245,060
解約返戻金	328,526	332,851
その他返戻金等	338,372	255,272
責任準備金等繰入額	727,988	876,039
支払備金繰入額	—	4,039
責任準備金繰入額	723,820	867,857
契約者配当金積立利息繰入額	4,168	4,143
資産運用費用	149,477	178,577
支払利息	21,613	21,297
金銭の信託運用損	1,015	5,497
売買目的有価証券運用損	—	9,665
有価証券売却損	54,249	76,136
有価証券評価損	1,838	3,137
有価証券償還損	1,114	855
金融派生商品費用	40,864	35,564
貸倒引当金繰入額	1,124	—
投資損失引当金繰入額	319	10
貸付金償却	6	4
賃貸用不動産等減価償却費	6,675	6,539
その他運用費用	20,653	19,869
事業費	318,950	349,311
その他経常費用	162,659	171,782
経常利益	212,186	216,282

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
特別利益	33,713	2,115
固定資産等処分益	201	2,107
関係会社株式交換益	33,507	—
その他特別利益	4	8
特別損失	11,380	14,109
固定資産等処分損	616	2,543
減損損失	846	603
価格変動準備金繰入額	9,916	10,962
その他特別損失	0	0
契約者配当準備金繰入額	45,995	40,330
税金等調整前中間純利益	188,525	163,957
法人税及び住民税等	60,451	53,742
法人税等調整額	△293	△6,118
法人税等合計	60,158	47,623
中間純利益	128,367	116,334
親会社株主に帰属する中間純利益	128,367	116,334

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
中間純利益	128,367	116,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	384,316	△95,780
繰延ヘッジ損益	△4,299	△16,908
土地再評価差額金	1	—
為替換算調整勘定	△18,844	△16,774
退職給付に係る調整額	1,076	△509
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,499	△8,549
その他の包括利益合計	350,750	△138,521
中間包括利益	479,118	△22,187
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	479,118	△22,187

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	343,146	329,740	665,345	△37,476	1,300,756	1,906,091	△25,243
会計方針の変更による 累積的影響額					—		
会計方針の変更を反映 した当期首残高	343,146	329,740	665,345	△37,476	1,300,756	1,906,091	△25,243
当中間期変動額							
新株の発行					—		
剰余金の配当			△50,531		△50,531		
親会社株主に帰属する 中間純利益			128,367		128,367		
自己株式の取得				△2,999	△2,999		
自己株式の処分		△83		360	276		
土地再評価差額金の 取崩			278		278		
その他			360		360		
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)						385,100	△4,299
当中間期変動額合計	—	△83	78,474	△2,639	75,751	385,100	△4,299
当中間期末残高	343,146	329,657	743,819	△40,116	1,376,508	2,291,192	△29,542

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△17,541	△8,178	△19,865	1,835,262	1,247	3,137,266
会計方針の変更による 累積的影響額				—		—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	△17,541	△8,178	△19,865	1,835,262	1,247	3,137,266
当中間期変動額						
新株の発行						—
剰余金の配当						△50,531
親会社株主に帰属する 中間純利益						128,367
自己株式の取得						△2,999
自己株式の処分						276
土地再評価差額金の 取崩						278
その他						360
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	△276	△31,170	1,118	350,472	112	350,585
当中間期変動額合計	△276	△31,170	1,118	350,472	112	426,336
当中間期末残高	△17,817	△39,349	△18,746	2,185,735	1,359	3,563,603

当中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	343,146	329,653	976,899	△60,076	1,589,623	2,238,159	△9,649
会計方針の変更による 累積的影響額			△9,262		△9,262	△1,192	
会計方針の変更を反映 した当期首残高	343,146	329,653	967,636	△60,076	1,580,360	2,236,967	△9,649
当中間期変動額							
新株の発行	180	180			360		
剰余金の配当			△58,239		△58,239		
親会社株主に帰属する 中間純利益			116,334		116,334		
自己株式の取得				△8,999	△8,999		
自己株式の処分		△102		371	268		
土地再評価差額金の 取崩			615		615		
その他			△39		△39		
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)						△98,231	△16,908
当中間期変動額合計	180	78	58,670	△8,628	50,300	△98,231	△16,908
当中間期末残高	343,326	329,731	1,026,307	△68,705	1,630,660	2,138,735	△26,557

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△12,423	△49,201	△8,584	2,158,300	1,348	3,749,271
会計方針の変更による 累積的影響額				△1,192		△10,455
会計方針の変更を反映 した当期首残高	△12,423	△49,201	△8,584	2,157,108	1,348	3,738,816
当中間期変動額						
新株の発行						360
剰余金の配当						△58,239
親会社株主に帰属する 中間純利益						116,334
自己株式の取得						△8,999
自己株式の処分						268
土地再評価差額金の 取崩						615
その他						△39
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	△615	△22,897	△484	△139,137	△185	△139,323
当中間期変動額合計	△615	△22,897	△484	△139,137	△185	△89,022
当中間期末残高	△13,039	△72,098	△9,069	2,017,970	1,162	3,649,793

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

- ① 一部の在外連結子会社において、米国財務会計基準審議会(以下、「FASB」という。)が公表した会計基準の改訂(以下、「ASU」という。)第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」(Topic 606)を当中間連結会計期間より適用しております。

当該会計基準の基本となる原則は、約束した財又はサービスの顧客への移転を当該財又はサービスと交換に企業が権利を得ると見込む対価の額で描写するように、収益を認識することであります。

当該会計基準に定める経過的な取扱いに従い、当中間連結会計期間の期首時点の累積的影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当中間連結会計期間の期首において、利益剰余金が10,455百万円減少しております。なお、当中間連結会計期間の損益に与える影響は軽微であります。

- ② 一部の在外連結子会社において、FASBが公表したASU第2016-01号「金融資産及び金融負債の認識及び測定」を当中間連結会計期間より適用しております。

当該会計基準は持分法投資及び連結された投資を除き、持分証券投資を公正価値により測定し、その変動を純損益に認識すること等を求めています。

当該会計基準に定める経過的な取扱いに従い、当中間連結会計期間の期首時点の累積的影響額を利益剰余金及びその他の包括利益累計額に加減しております。

この結果、当中間連結会計期間の期首において、利益剰余金が1,192百万円増加し、その他有価証券評価差額金が1,192百万円減少しております。なお、当中間連結会計期間の損益に与える影響は軽微であります。